

■ 皮むき間伐の試験

西条市の山間部には、植林されたものの、伐っても搬出が出来ない場所に大量のスギ・ヒノキが放置されています。

放置スギ・ヒノキは雨を遮り、地中の水分を蒸散させることで、河川の流量を減少させることが知られています。河川の流量が減ると、西条市の場合、地下水位に影響します。

将来を考えると深刻な問題なのですが、林業の振興だけでは解決できない問題です。そこで、通常の間伐でなく、樹皮を剥ぐことで枯らす間伐を奥地にある市有林で行うことを提案しました。

間伐というと切り捨てるイメージがありますが、それは最近のことで、以前は間伐した木も出荷され、材として活用されていました。木材価格の下落と共に、運ぶと採算が取れなくなったため、切り捨てられるようになってきました。



現地は、笹ヶ峰に近い標高1000mほどの場所で、道路から歩いて1時間以上かかります。皮を剥がされた木は枯れ、やがて倒れるため、人家や道路の近くで行うことは出来ません。

今回の事業では、枯れていく過程と林床の植生回復の状況を記録していきます。(山)

■ インターンシップ 9.16-20

西条自然学校では、中学生～大学生のインターンシップを受け入れています。

今回は愛媛大学社会共創学部3回生の篠原七星さん。森林に関する仕事を体験希望ということで、伐採、搬出、加工の全てを体験しました。

森林に関する仕事は、林業職公務員や森林組合、林業会社が一般的ですが、森林生態系を理解し、その知識を活かすような職場はなかなかないのが現状です。

今回の体験から、森林の仕組みや林業の課題を理解し、将来の参考になると嬉しいです。(山)



■ イチジクにイタチの被害

西条市内からイチジクの鳥獣害被害の相談があり、許可を得て罠を設置したところ、捕獲されたのはイタチ（おそらく、ニホンイタチ）でした。イタチは肉食のイメージがありますが、雑食の動物です。同じ場所で少なくとも2頭が捕獲され、捕獲は継続中です。(山)

■ 9月の活動

- 9.1 南予森林アカデミー（鬼北町）
- 9.2 HONDA企業研修対応
- 9.9 新居浜生涯学習大学（座学）
- 9.13 大保木公民館土曜教育（防災）
- 9.15 クロモジ蒸留体験会
- 9.21 狩猟フェスティバル出展（松前町）
- 9.22～26 草木染教室
- 9.26 愛媛大学で授業
- 9.27 コウモリ観察会
- 9.28～29 陸貝研修会（四国カルスト）



日々の様子はこちらから
saijo.nature



HPはこちらから
自然観察会・体験教室情報など

■ 集まれ！未来の防災士 9.13

大保木公民館では、定期的に高校生たちと「土曜教育」という行事を行っており、地元の方とふれあいながら様々なことを学ぶ機会となっています。

今回は、住民や大保木地区で勤務している「防災士」と簡易テントなどを組み立てたり、非常食を実際に食べてみました。

その中で、過去の経験をお話をする時間を頂いたので、平成16年9月29日の台風について説明をしました。

大保木地区はこの台風で大きな被害を受けており、残念ながら亡くなった方もおられます。

台風の場合、危険が予想される場所から「予めの避難」は今では当然のことですが、当時はそうでもなかったことや、150mm/hという考えられない雨量だったためにいたるところで土砂崩れが起き、道路の寸断や、被害者が出ることになってしまったことを、あの日を思い出しながらお話ししました。

最後に、非常食やテントやトイレは、準備しておくことが大切けれども、一番は「台風や地震の時に、判断を間違わず、その瞬間に死なないこと」、「自分が住んでいる場所のハザードマップをきちんと理解して正しく恐れること」をお伝えしました。

個人的に、あの台風を山の中の一軒家で体験したことは、私の自然観を大きく変え、勉強を始めるきっかけになり、今に続いています。いつまでも忘れないでいようと思います。（法）

■ 夜の学校のご案内



毎月1回、水曜日の19時～20時に西条市図書館2階会議室にて、生きものや自然に関するお話し会を開催しています。お申し込みなしで参加いただけます。

開催後、動画の配信も行っていますので、当日参加出来なかった方はHPから動画をご覧ください。（翌月の夜学の日まで視聴可能）

■ コウモリ観察会 9.27



西条市主催のコウモリ観察会を、いよ西条駅前広場で行いました。コウモリの生態などを解説しながら暗くなるのを待ち、参加した子ども達がソワソワし始めた頃、ヒラリと一頭目。

バットディテクターを向けて、コウモリが出す超音波を（ヒトの耳で聴こえる音に変換したものを）を体験したり、次々現れるコウモリたちに大はしゃぎでした。

アブラコウモリは、私たちが最も身近で出会える野生の哺乳類です。昆虫を食べる益獣ですが、家に住みつかれて厄介だと感じる人がいるのも事実。追い払うにしても、時期など考慮して共に生きていくのが理想だと考えています。（法）

リクエストも募集中

第249回 10月8日 第3週ではないのでご注意を

「扇状地」 山本貴仁（西条自然学校）

第250回 11月5日 第3週ではないのでご注意を

「オチクサリゴケ」 岩田和鷹（西条自然学校）

第251回 12月17日